

第117号

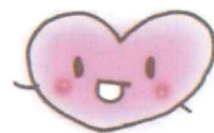
舞岡地区連合・社協だより

第4期とつかハートプラン・舞岡地区ハートプラン

(戸塚区地域福祉保健計画)

2021年秋に皆さま各戸に、「ハートプラン」のとつか概要版・舞岡地区版を配布いたしました。

舞岡地区約4000戸に行き届き、手に取ってご覧いただけましたか。そしてどんな感想を持たれましたでしょうか。



とつかハートプラン

(基本理念)誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる
地域社会の実現を目指して

- ①支え合いと助けあいのあるまち
- ②みんながふれあう場のあるまち
- ③安全・安心、人にやさしいまち
- ④いつまでも元気で健やかに暮らせるまち

舞岡地区ハートプラン

(目標)「住んでよかった!みんなが思えるふれあいのまち」
を目指して...

- ①地域の活動者を増やします
- ②住民が安心して生活できるよう緊急時の体制づくり強化
- ③地域の機関・施設団体と連携して、地域での活動を推進
- ④誰もが地域の住民として尊重しあい支える関係の構築

日ごろの声かけ
地域の安心



とつかハートプラン
マスコット「こころん」

町内会会長のアンケート

- ①この一年印象深かった事
- ②我が町自慢
- ③座右の銘
- ④好きな有名人
- ⑤特技
- ⑥今後やってみたい事

舞岡第一町内会 山田会長 (610戸)

①東京オリンピックは多くの感動をもたらし、勝っても負けても涙...フィリピン女子スケボー選手は何度失敗しても笑顔で演技、こころ奪われた「人は行動すれば失敗、ミスはつきもの、それは成長への証、ポジティブに人生を楽しむ事」を学んだ
②狭い町内に中学校、産婦人科・内科医院その他あらゆる医療施設、イオン、ウェルシア、マルエツ等、生活に便利
③人生は自分が主役のドラマ、自分が行動しなければドラマは始まらない・生きる目的は楽しむ事、物事、人を好きになる事から始まる・青年とは年齢でなく常に行動、前進する人 ④渥美清 ⑤趣味は登山、料理、カラオケ、禁煙で始めた日記 ⑥3年ずつ単身暮らしで南アルプス、北アルプス、奥羽山脈を制覇したく最初の2年で断念(妻要望)、また再開したい

舞岡第二町内会 金子会長 (850戸)

- ①町内会の歴史についての記録が無い事
- ②舞岡川遊水地公園を中心にした楽しい空間
- ③現場第一、先ず実行から始めよ!
- ④長嶋茂雄、石原裕次郎、大谷翔平
- ⑤花壇づくり、植木の剪定
- ⑥「花さかクラブ」5か年計画の達成、区内に拡大を

舞岡第三町内会 中野会長 (565戸)

- ①今年度4月に会長を引継ぎ、会館移転建替え問題で忙しい毎日...
- ②我町内会はウナギの寝床の様で他の町内会と比較すると学校行事もバラバラで苦勞
- ③特になし ④特になし ⑤サッカー
- ⑥新しい会館が出来て、その中でできる限り色々な催しを行いたい

南舞岡自治会 児玉会長 (740戸)

- ①人口減少とコロナの影響で町内一帯が非常に静かだった事
- ②「サポートみなまい」(お助け隊)が活躍
- ③誠心誠意 ④伊東四朗 ⑤グランドゴルフ
- ⑥ゲートボール(勉強中)

舞岡台自治会 杉本会長 (1020戸)

- ①新型コロナウイルス感染症流行に苦しみました
- ②舞岡公園を源流とする舞岡川の特徴のある景観
- ③光陰矢の如し"嗚呼"青春よ、いつまでも
- ④特になし ⑤野球・ゴルフ(昔は) ⑥魚釣り

メガロン戸塚日限山自治会 山崎会長 (108戸)

- ①新型コロナの世界的な流行と日本でのmRNAワクチンの感染予防効果、沈静化を強く望む
- ②舞岡公園の緑を手軽に満喫できる落ち着いた町で、バス・地下鉄の便利も良く富士山もよく見える
- ③特になし ④特になし ⑤庭木の剪定、ゴルフ
- ⑥認知機能の衰えが進行しているので脳トレに挑戦し老化の進行を遅らせたい

横浜市舞岡地区センター

舞岡地区センターは、スポーツや文化的な活動を通して地域の方々が交流していただくことを目的とした施設です。体育室・会議室・和室・料理室・工芸室などのサークルや団体での利用をはじめ、図書コーナーや娯楽コーナーなどもあり、個人での利用も可能な施設です。また地区センターが企画する主催事業も毎月開催しています。「親子体操」や「親子英語」、「舞岡公園へのウォーキング」や「バドミントン教室」、「パン教室」や「英会話講座」など、趣味や教養、生活に役立つものや健康づくりなど、多彩な事業を展開しています。さらに舞岡の豊かな里山の自然に恵まれた地域特性を活かし、家族単位で年間通して田んぼ体験をしていただける舞岡公園での自然体験活動も実施しています。

舞岡地区センターは2016年より横浜YMCAが指定管理者として管理・運営をしています。横浜YMCAでは健康・語学・保育・高齢者事業部などがあるため、その事業活動のノウハウを地域でも活かしていただけるよう、地域へ「認知症予防体操」の指導者派遣などもしています。必要となればぜひYMCAを地域のためにご活用いただきたいと思います。

舞岡地区センターは舞岡地区の南北ちょうど中間点ぐらいに位置しています。舞岡の南と北を結ぶ拠点として、また舞岡地区と柏尾地区を結ぶ交流拠点として、これからもさまざまな取り組みをしていきたいと考えています。ぜひ舞岡地区センターにお越しいただき、ご利用ください。お待ちしております。



認知症予防のための体操「コグニサイズ」



舞岡公園での自然体験活動



舞岡地区センター館長 加藤和男

社協研修会に参加して

令和3年11月16日早朝に集合、バスにて大宮にある造幣局へ見学に行きました。今、話題の渋沢栄一が紙幣になるというのでそれを楽しみに参加しましたが、埼玉の造幣局では貨幣と勲章の製造をされていて、本局は大阪にあり、そこでは紙幣が作られているとの事です。

さて、いざ現場へ到着してみるとそこは、大宮警察署のすぐ隣に位置し「さすが造幣局!!何かあればすぐ警察が駆けつける場所に設立した」という印象でした。見学者の入場には、やはりセキュリティがしっかりされていて、入退場時の人数をしっかりと把握されていました。しかし、中では自由に見学する事ができ自分のペースで見られたので良かったです。勲章は一つ一つ手作りされていて、それぞれ職人の技が光る作業でした。

その後、重要文化財「川越大師・喜多院」へ、ここは平安時代に慈覚大師円仁により創建された勸願所であり五百羅漢という地蔵菩薩が538体も鎮座していて圧巻でした。その後は、古き良き時代に思いをはせながら川越の町並みを散策し、川越はサツマイモが有名とあり昼食もサツマイモづくしのメニューでした。

各町内会会長、民生委員児童委員とOB、地区センターの館長さん、舞岡柏尾ケアプラザの方などのご協力により実行できた事、深く御礼申し上げます。また、それぞれの立場を超えた交流ができた事により、今後の運営などにもきっと役立つ良い機会と出会いであったと思います。



造幣さいたま博物館



紅葉の喜多院